



令和4年度 福島県立須賀川創英館高等学校 「学校経営・運営ビジョン」 R4. 4. 1

「校訓」
自 創
律 智 造

「おとな」から「大人」へ ～須賀川創英館高校の挑戦～

校長 森下 陽一郎

令和4年度、須賀川創英館高校の開校1年目、新たな門出でございます。須賀川高校と長沼高校が統合し誕生した須賀川創英館高校。1907年（明治40年）創立の須賀川町立商業補修学校から数えて115年目を迎える地域の拠点校です。両校の伝統を継承しつつも、令和の時代、「これから」に対応する学校として開校しました。学校設定科目「経済社会と人間」や「キャリア探究」、4つのコース（「文科系探究コース」「理数系探究コース」「ビジネス・教養コース」「芸術・スポーツコース」）等の学びをとおして、生徒一人一人の進路希望の実現に努めてまいります。

生徒の皆さんは、今まで何となく「おとな」となり高校を卒業していましたが、在学中に18歳成人として社会的責任を有する立場に立ちます。果たして今までのたたずまいで良いのでしょうか。「君たち自身がこれからをプロデュースできる学校」として、本校では18歳成人教育をより一層意識し、社会的責任を果たせる「大人」として社会の一員となれるよう、「第7次福島県総合教育計画」の下、しっかりと取り組んでまいります。

【学校経営方針】

- ☆ 教育目標の具現化を目指し、計画的、組織的な教育を展開します。
- ☆ 主体的に物事を捉え、社会の変化に対応し、社会に参画できる人材を育成します。
- ☆ 探究活動や授業の充実を図り、学ぼうとする意欲と力を引き出す教育を実践します。
- ☆ 生徒一人一人の個性を生かし、各々の進路希望を実現します。
- ☆ 生徒指導の充実と個々の生徒理解に配慮し、健康な心と身体を育成します。
- ☆ 生徒が躍動できるよう、各種活動を支援します。
- ☆ 地域のニーズに応えるとともに、地域と共に歩む魅力的な学校づくりに努めます。
- ☆ 授業や進路に関わる教員研修等を充実させ、情熱と使命感、倫理観にあふれる教職員となるよう、さらなる資質向上に努めます。

【教育目標】

地域社会・国際社会の一員として、様々な課題を捉え、それらの解決に向けて自らが主体的に参画し、自他共に認め合いながら、社会に貢献していく人材を育成する。

【求める生徒像】

日々の授業をとおして、教科、科目の学習や18歳成人へ向けた取組に興味・関心を持ち、自ら校内外の教育活動に意欲的に取り組み、自身のキャリア形成を積極的に図る生徒。

令和4年度 4つの重点目標

I 学ぶ意欲の向上

- 1 生徒の可能性を引き出す授業の実践
 - 授業の工夫改善、基礎力の定着、SDGsの視点
 - 授業第一、完全授業の実施、課題解決型学習の実施
- 2 保護者との連携・協力
 - WEBサイトやメール等による保護者への情報提供
 - PTA総会や各種委員会への参加促進
- 3 個別指導、課外等の充実
 - 全校体制による委員会を活用した小集団、個別指導（小論文・面接等）
 - 朝学習の推進、家庭学習の定着、課外の有効活用
 - 読書活動の推進
 - 各種検定試験の合格率向上
- 4 教員研修の充実
 - 授業研究、校内研修の実施と積極的な参加、活用
 - 授業や進路に関わる校外研修等への積極的な参加
 - 定期的な互見授業の実施、「学びの变革」の推進
- 5 学習環境の整備
 - 環境美化の徹底
 - 施設設備の安全点検の徹底、学校事故の防止

II 生徒指導の充実

- 1 自己指導能力の育成
 - 「あいさつ運動」の推進
- 2 健康教育・安全教育の充実
 - 教育相談部の機能充実
 - 特別な教育的支援を必要とする生徒への対応
 - 地域のセンター的機能の活用（須賀川支援学校との連携）
 - スクール・カウンセラーやスクール・ソーシャル・ワーカーとの連携によるきめ細やかな指導
 - 生命や性についての指導の充実
 - ・講演会等の実施、LGBTへの理解促進
 - 登校・下校指導（事故の絶無）
 - ・交通安全教室の実施
 - ・自転車点検、駐輪指導
 - いじめの未然防止と早期対応
- 3 進路意識の高揚と進路希望実現
 - 二者面談、三者面談等による生徒並びに保護者の進路意識の高揚
 - きめ細かな指導による志望校合格率・就職内定率100%の実現

III 各種活動の活性化

- 1 部活動の奨励（運動部・文化部の活性化）
 - 部活動加入率・継続率の向上
 - 運動部の県大会上位入賞、上位大会への出場
 - 文化部の県大会上位入賞、上位大会への出場
 - 文化部の成果を発表する機会の確保と参加促進
 - 環境整備（練習場所等の整備や確保）、部活動再編計画の推進
 - 達成感のある部活動の助長
- 2 生徒会活動の活性化
 - 主体性を持って活動に取り組める環境づくり
 - 達成感のある生徒会活動の助長
 - ・創英館高生としての帰属意識の醸成
 - ・文化祭の成功
 - ・「あいさつ運動」への参加促進
 - ・全生徒が参加する体育祭の企画・運営
 - ・他校との交流促進
 - ・生徒会役員と校長との懇談会の実施（年2回）

IV 地域との連携推進

- 1 同窓会・地域の関係機関との連携
 - 同窓会関連行事への参加促進、同窓会ホームページの開設と運営
 - キャリア指導の推進
 - 総探における地域との連携、SDGsの視点による思考、「福島を生きる」教育の推進
 - 地元企業や商工団体との連携（インターンシップの推進）
 - 福島イノベーション・コースト構想機構との連携
 - ・専門高校高度人材育成事業の活用
- 2 地域行事等への参加・協力
 - 地域の文化・芸術・歴史の学び
 - 市役所等との情報交換、連携と各種行事への参加や協力
 - 松明あかしや長沼まつり等への参加や協力
 - 円谷メモリアルマラソン大会への参加や協力

〒962-0863 須賀川市緑町88番地
Tel 0248-75-3325 Fax 0248-72-7114
<https://sukagawasoeikan-h.fcs.ed.jp/>